



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度RIテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



国際ロータリー 第2780地区

寒川ロータリークラブ

事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 毎週 月曜日 18:30

会長 井上 稔 幹事 村松 一

会報委員(クラブ管理運営委員会)

鈴木正秋 石塚雄司 秋本茂雄 下里宏規 三澤京子 三留通男

第2191回例会 2021年10月25日(月) 曇り一時雨

司会 小澤副幹事

斉唱 手に手つないで

ソングリーダー 秋本クラブ管理運営委員

ゲスト 寒川神社少年館 高橋寿枝様、ボーイスカウト寒川第2団 伊藤龍哉様

井上会長の時間

皆様こんばんは。今日の例会は、青少年2団体の活動報告例会であります。コロナの関係で活動がかなり制約されているようですが、後ほど高橋様と伊藤様に活動のお話をいただきたいと思います。よろしくお申し込み申し上げます。さて、昨日は世界ポリオデーが各地で行われました。田島ガバナーを初め第4グループ6クラブの方々 40名程が寒川神社でポリオ根絶とコロナ鎮静化祈願でご祈祷を受けさせていただきました。昼からYouTubeで2780地区の世界ポリオデーが配信されました。ご覧になられた方もいらっしゃると思います。コロナ感染者数もかなり減少傾向で推移しています。安心はできませんが、本日は久々に参集殿さんの通常の温かい食事にさせていただきました。では本日は、少年たちの勇気ある素晴らしい話をさせて頂きたいと思っております。ちょうど一年程前、香川県の与島沖の海で修学旅行中の小学生と先生を含め62名を乗せた船が沈没した事故がありました。船長の適切な指示で児童・先生たち全員が救命胴衣を着けた直後、足元まで海水が浸水してきたそうです。すぐにデッキに出て、沈む船の上で海面ぎりぎりまで待ちましたが、やがて11月の寒い海に次々と飛び込まなければなりません。沈没する船に洋服などが引っかかって引きずり込まれないよう船から離れるようにとの船長からの指示に皆が従いました。本来12歳未満の子供は2名で1名分の計算でよかったのですが、幸いにもこの船は人数分の救命胴衣が用意されていたことや、通常ならこの時期、海水温は20



度以下の場合が多く低体温症を起こして亡くなる危険性が非常に高いと言われていますが、たまたま海水温が21度とぎりぎり低体温症にならずに済んだこと、また周囲にいた漁船の乗組員の方々が迅速に救助にあたったことなど、いろいろな幸運が重なって一人の犠牲者も出さずに済んだ事故でした。児童たちの救助にあたった漁師の方の話によると、児童たちが皆の名前を呼びあったり、海に残されている同級生を励ましたり、誰一人「我先に」という子はいなく、「友達を先に助けてください」と口々に言っていたそうです。皆が慌てず落ち着いていて、素晴らしい「勇気」を感じたとの事でした。この救助で国連機関から「勇敢賞」を受けて表彰された漁師さんは児童たちを称賛されていたそうです。ほんとに素晴らしかったと。この沈没した船の船長は業務上過失操舵危険として逮捕されましたが、救命胴衣の準備や沈没していく中でも船長の適切な指示によって犠牲者がなく全員が救助されたことは素晴らしいことだったと皆が感謝していることだと思います。ヘミングウェイの「勇気とは、窮地に陥った時に見せる気品のことである」という言葉を思い出しました。まさにこのことを指すのではないのでしょうか。

出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	
30名	28名	24名	89.29%	
本日欠席者	中村会員、山本哲会員、島村会員			

青少年2団体に助成金贈呈
寒川神社少年館、ボーイスカウト寒川第2団



幹事報告

例会変更

なし

週報受理

寒河江RC

年次計画書・報告書受理

寒河江RC

その他受理

●ガバナー事務所

～ローターアクト第33回地区大会開催案内(12/12(日)13:00～ Zoom開催)

●寒川青年会議所

～寒川町文化講演会公開講座協賛に対するお礼状

●寒川神社

～新嘗祭齋行について(11/23(火)新型コロナウイルス感染防止のため参列者を限定して齋行)

回覧

なし

委員会報告・地区および地域出向者報告

なし

同好会報告

ゴルフ同好会 椎谷会長

12/9、第254回ゴルフコンペの回覧を回しています。当日はよろしくお願いいたします。

2190回スマイルボックス

合計28,000円

◎井上会長・村松幹事

寒川神社少年館 高橋寿枝様、ボーイスカウト寒川第2団 伊藤龍哉様、本日は、活動報告よろしくお願いいたします。

◎秋本会員

- 1) この度、神奈川県ソフトボール連盟杯シニアの部 秋季大会で優勝しましたのでスマイルします。
- 2) 青少年2団体の皆さん、よろしくお願いいたします。

◎椎谷会員

- 1) 青少年2団体の方々、活動報告スピーチ期待しています。よろしくお願いいたします。
- 2) 昨日は寒川神社での祈願祭、三澤ガバナー補佐ご苦労様でした。

◎青木、石腰、石塚、磯川、井上(晋)、内野、大澤、小澤、金子、菊地、椎野、下里、鈴木(郁)、鈴木(正)、高波、中野、三澤、三留、山本(和)、若菜、各会員

青少年2団体活動報告スピーチ

井上奉仕プロジェクト委員長よりご紹介

寒川神社少年館 高橋寿枝様

寒川神社少年館は昭和52年に地域の小学校1年生から6年生までを対象とした「鍵っ子」対策の一環として開館しました。以来、多くの子どもたちが立派に巣立っていき、今ではすっかり放課後の子どもたちの交流の場として定着しています。毎週月曜日から土曜日の午後3時から5時まで、剣道、茶道、美術、英語、書道、吟道、心の教育、俳句、手話、神道入門などの講座が開かれ、講師が指導に当たっています。私たち職員は、子どもたちが歴史と伝統に包まれた鎮守の森の中で社会生活のルールを学びながら、自然や人を愛する豊かな心を育むお手伝いをしています。今年度は、町内の小学生男子31名女子38名の計69名が在籍しております。日々の講座以外にも、春と秋の寒川町ぐるみ美化運動、春の相模川美化キャンペーンなど町の奉仕活動にも参加しております。また、特別活動といたしましては、2年生から参加可能な県外への1泊2日の宿泊を伴う夏の練成会、1年生から参加可能な少年館での夏のお泊り会、その他秋の遠足や春の社会見学などがございます。令和2年3月より新型コロナウイルス感染症が流行し感染拡大が続いたため寒川町内の学校が休校措置を取り、少年館もこの年の4月と5月の2か月を臨時休館とすることになりました。その後、6月から学校が変則的に始まるとともに、少年館も再開することになりましたが、密を避けるため現在も講座によっては学年を分けて開講しております。緊急事態宣言中は講座は休講といたしましたが、共働き家庭や子どもの遊び場の提供のため自由解放の対応としました。館生たちが楽しみにしている練成会や遠足などの館外活動は現在残念ながらできていませんが、子どもたちに少しでも前向きに笑顔になってもらいたいとの思いで、感染対策を十分に取り工夫をして活動しています。昨年の3月と8月には参集殿の方にもご協力をいただいております。コロナに感染しないためにはどう気を付けたらいいか話し合ったり、ゲームや工作をしたりして楽しみました。自由解放中は工作やホールでバドミントンなどの運動遊びをして過ごしました。夏の時期には水遊びや神社への虫取りなど夏らしい活動もできました。また文化祭に関しては、少年館作品展示会として講座内での作品を保護者に見ていただく機会として開催しました。講座の様子を撮影した写真や動画の

上映や、美術・書道・俳句講座の作品を展示し、普段なかなか見ることのできない少年館での様子を知っていただくことが出来ました。少年館は学校の違う友だちができたり、自然と高学年の子が低学年の子の面倒を見て一緒に遊べる縦割り学級のような場になっていることも魅力の一つではないかと思えます。そして友だちや講師・職員との交流はもちろん、各講座において講師の先生方からの熱心なご指導によって館生の講座での学びが結果として出せることも子どもたちの意思向上となっているように思えます。おかげさまで持ちまして来年度少年館は発館45周年を迎えます。今後とも寒川ロータリークラブ様のお力添えの下、より良い青少年育成活動に邁進いたしたく、お願い申し上げます。

ボーイスカウト寒川第2団 伊藤龍哉様

例年、寒川ロータリークラブの皆様にははボーイスカウト寒川第2団に対しましてたくさんの助成金を頂戴しており、心よりお礼を申し上げます。昨年は寒川ロータリークラブ井上晋一会長にわざわざ少年館までご足労の上、助成金を頂戴し、恐縮しております。寒川第2団は、昭和48年6月10日に発団し、再来年の令和5年に発団50周年を迎えます。現在ボーイスカウト日本連盟に登録している団関係者の数はスカウト38名を始め総勢65名になります。発団40周年では沖縄キャンプを、令和元年8月には発団45周年記念キャンプとして初の海外キャンプを台湾の台北市において4泊5日で実施しました。参加者は40名そのうちスカウトは24名でした。年間を通しての活動としましては、隊活動で夏のキャンプ、魚釣り、ハイキング、以前ロータリークラブさんの事業でアユの放流にも参加させていただきました。また、田植え・稲刈りといった稲作事業も行っています。例年収穫したもち米で5/5こどもの日に餅つき大会を開催していましたが、ここ2年はそれができず、何とか田植えと稲刈りだけは実施することができました。その他に、5年に1度、伊勢神宮のおひざ元に全国からスカウトが集まるのキャンプや、4年に1度開催される日本スカウトジャンボリーがあり、来年は日本連盟100周年に当たっています。高校生以上のベンチャー隊はオーバーナイトハイクで30km以上を夜通し歩いて目的地を目指します。また、2年に1回スキー訓練、救急法の勉強、相模川でのカヌー体験、計画から材料集めなど約1年をかけてツリーハウスを制作し、12月、完成したツリーハウスで1泊しました。ボランティア活動もボーイスカウトの活動の大事な要素の一つであり、積極的に取り組んでおります。寒川町のまちぐるみ美化運動を始め、相模川美化キャンペーン、寒川ライオンズクラブ様の県道町道の花壇花植え作業、緑の羽根共同募金を行っています。昨年からのコロナ禍においては、どうしても対面での活動は制限されるため、WEB活動に切り替えボーイスカウト活動を継続してまいりました。また、感染症予防に十分注意を払い密にならないように今までにない活動としてソロテント設営、ソロ自炊などに取り組んでいます。このようにいろいろな活動ができるのも町内の皆様始め寒川ロータリークラブの皆様のご協力ご協賛の賜物と思っております。今後も今できることを少しずつやって

いきたいと思っておりますので、これからもご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。



10月24日(日)、寒川神社にてポリオ根絶・コロナ鎮静化祈願祭が斎行されました。
ご参列いただいた皆様、ありがとうございました。

